

野焼きによる火災に注意

野焼きは下記のもの等を除き**原則禁止**されています。

焼却が認められる例

農業を営むために行われる焼却

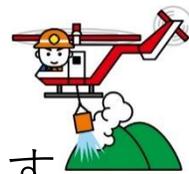
キャンプファイヤー、小規模な焚き火等

※ただし、生活環境上支障を与え、苦情等のある場合は、指導の対象となりますので十分な配慮をお願いします。

野焼きの火の粉が山側にとび火し**山火事**になったなど
野焼きが原因とみられる**火災が増加**しています。

焼却には細心の注意をはらい、

火の用心をお願いします。



焼却する際の注意事項

- 焼却中はその場を離れず、離れるときは必ず消火する。
- 乾燥注意報や強風注意報の発令時には行わない。
※今日中にやっけてしまおうという気持ちは危険です！
- 消火器や水バケツを用意する。
- 一度に多量の焼却は行わない。
- 消防署に届出を行う。



※消防署では、法律に基づく焼却等について、届出をお願いします。届出は最寄りの消防署で届出用紙を提出するほか、電話でも受け付けています。

※なお、届出は**焼却行為を許可するものではなく**、火災と間違えて出動することを防ぐためのものです。